

平成19年度 各会計補正予算

(単位:千円)

会 計	補 正 前	補 正 額	補 正 後
一 般 会 計	36億9614万9千円	2845万1千円	37億2460万0千円
北 星 園 特 別 会 計	3億8748万0千円	127万1千円	3億8875万1千円
国民健康保険特別会計	2億7979万8千円	4972万3千円	3億2952万1千円
介護保険特別会計	2億1901万2千円	18万9千円	2億1920万1千円
簡易水道事業特別会計	8925万1千円	116万1千円	9041万2千円
下水道事業特別会計	1億7371万9千円	▲ 1025万7千円	1億6346万2千円
病 院 事 業 会 計	4億7650万4千円	642万3千円	4億8292万7千円

(第二号)
補正は医療薬品費(投薬・注射・試薬)一、二九
三万七千円増などです。

行政報告

一般行政

- ・支庁制度改革に伴う町の取り組みについて
- ・サロベツ断層帯について
- ・幌延簡易水道汚濁水の発生について

教育行政

- ・幌延町いじめ対策連携プロジェクト緊急実践事業について

一般質問

- ▼菅原 利彦 議員
☆福祉灯油助成事業について
- ▼西澤 裕之 議員
☆地上デジタル放送について
- ▼高橋 秀之 議員
☆北星園の法人化について
- ☆町の活性化について
- ▼鷺見 悟 議員
☆深地層研究センターとサロベツ断層について
- ☆基幹産業である酪農業について

今こそ新エネ! No.11

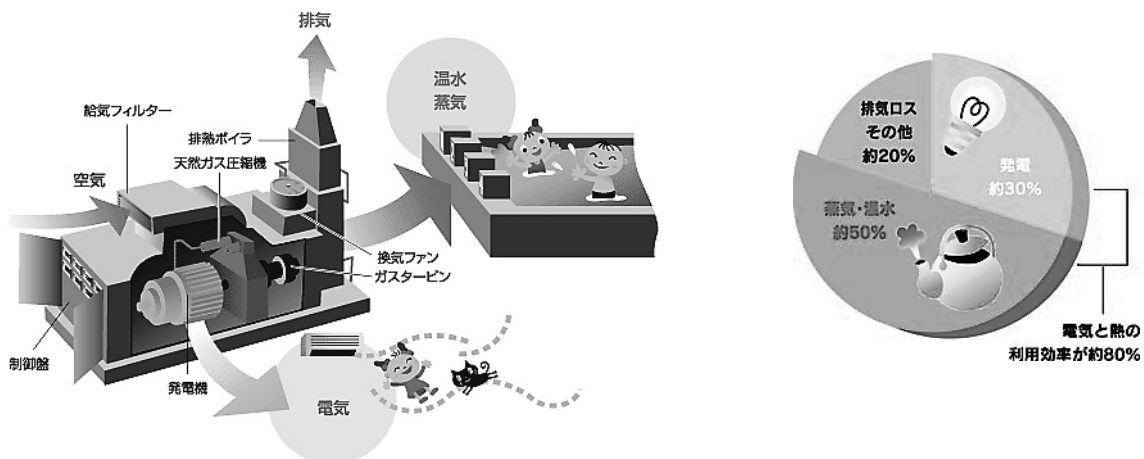
『今こそ新エネ』シリーズの第11回は、「天然ガスコージェネレーション」についてお知らせします。

天然ガスコージェネレーションとは

天然ガスは、石油や石炭と比べて、燃焼時の二酸化炭素(CO₂)や窒素酸化物(NO_x)の排出量が少なく、また硫黄酸化物(SO_x)を排出しないため、環境に与える影響が小さくなります。電気を作る時に発生する冷却水や排気ガスなどの熱を利用して温水を作ったり、冷房や暖房に利用することをコージェネレーションといいます。電気と熱を有効活用することによって、総合的なエネルギー効率の高いシステムになります。

天然ガスコージェネレーションは、電気を作る際の燃料が天然ガスであるため、重油などを燃料にした時の排出ガスと比べてクリーンです。

コージェネレーションシステムは、デパート、ホテル、病院など、電気や熱を多く利用している施設や、停電などのときに自家発電設備を備えている大規模な施設の常用の電源と熱源として適しています。



新エネルギーに関するお問い合わせは

総務課企画振興グループ ☎ 5-1111